

Honeywell | Performance Series

Honeywell HDCS

映像監視システム

ユーザーマニュアル

目次

1	概要と環境	1
	概要	1
		2
	環境	2
2	インストールと初期化	3
	インストール	
	ポリシー確認	
	初期化	7
3	Setting [設定]	9
	ログインインターフェース	q
	ゴノーン アンデーシェース	10
	ユーザー	12
	ー /	13
	役割を修正する	
	役割を削除する	
	ユーザーの追加	
	ユーザーを修正	
	ユーザーを削除する	
	ユーザーを切り替える	
	Device[デバイス]	
	デバイスを追加する	
	デバイスを修正する	
	デバイスを削除する	
	デバイス設定	
	イベント構成	
	通知	
	リンク映像	
	アラーム出力	
	防護時間	
	イベントビュー	
	ツアーおよびタスク	
	タスクプランを追加する	
	タスクプランを修正する	
	タスクプランを削除する	
	システム構成	40
4	ライブビュー	
	ライブドュー	46

映像設定	
再生	
デバイスの録画を再生します。	
スマート検索	
映像設定	
デバイスの画像を再生します。	
ローカルの録画を再生します。	60
ローカルの画像を再生します。	61
デバイスの録画をエクスポートします。	62
デバイスの画像をエクスポートします。	64
ローカルの録画をエクスポートします。	64
ログ	66
クライアントログ	
デバイスログ	68
アドバンス	
ビデオウォール	69
お気に入りの構成	
ビデオウォールと出力をセットする	
ツアーを設定する	75
Eマップ	
新しい E マップを追加する	
E マップを修正する	
E マップを削除する	
E マップのライブビュー	
	映像設定 再生 デバイスの録画を再生します。 スマート検索 映像設定 デバイスの画像を再生します。 ローカルの録画を再生します。 アバイスの録画をエクスポートします。 デバイスの画像をエクスポートします。 アバイスの画像をエクスポートします。 ローカルの録画をエクスポートします。 ワカルの録画をエクスポートします。 ロケカルの録画をエクスポートします。 ワイスの画像をエクスポートします。 ログ グライアントログ デバイスログ アドバンス ビデオウォール お気に入りの構成 ビデオウォールと出力をセットする ッアーを設定する E マップを修正する E マップを修正する E マップを修正する E マップを削除する E マップのライブビュー

ようこそ

弊社の映像監視システム HDCS をお選びいただき、ありがとうございます。

このユーザーマニュアルは、システムを操作するための方法をサポートします。

HDCS についての詳細な操作情報を記載しています。

1 概要と環境

この章は以下の項で構成されています:

- 概要ページ1
- *環境ページ2*

概要

HDCS は、セキュリティ監視装置を効率的かつ便利に管理するために、DVR、NVR、およびデコ ーダ用に設計された映像監視システムです。ライブビュー、再生、ダウンロード、ビデオウォー ル、E マップ、およびその他のサービスに対応しています。HDCS の主な機能は、以下の通りで す。

- 複数のカメラチャンネルでリアルタイムに映像を視聴する
- さまざまなカメラの再生映像ファイルを視聴する
- 自動 PC ガードを認識するための複数のスケジュールツールをサポート
- Eマップをサポート:異なった場所にあるすべてのデバイスを鮮明に表示、管理します。
- ビデオウォールプランセットアップのサポート:映像をビデオウォールに出力します。
- 拡張アプリケーションのサポート:警告情報を外部プログラムに送信します。

性能

システムは、256 台のレコーダーと 2000 の映像チャンネル、1 つのスクリーンで 64 チャンネルまで、4 つのスクリーンでは最大 256 チャンネルのライブビューに対応します。

環境

表 1-1

項目	スペック要件			
OS	Windows 7/ Windows 8.1/Windows 10			
CPU	Intel® Core™ 2 Duo 3.0GHz <mark>以上、</mark> Core i3-4150 3.5GHz 以上を推奨(64ch ライブビュー用)			
ディスプレイカード	Intel HD <mark>グラフィック</mark> 4400 同等以上、DirectX 9.0 以降をサポート			
ネットワークカード	100Mbps 以上(1Gbps を推奨)			
メモリ	4GB 以上を推奨(64ch ライブビュー用)			
ディスプレイ解像度	1024x768 以上			
ハードドライブ	80GB 以上のフリースペース			

2 インストールと初期化

この章は以下の項で構成されています:

- インストールページ3
- 初期化ページ 7

インストール

1. 「HDCS_Setup.exe」をダブルクリックします。以下のウィンドウが表示されます。

🛛 2-1

Honeywell Install Wizard	$- \times$
Note:	
The upgraded version does not contain the devices added to the old version. Make sure to export the devices before upgrading and then import them to the new version. Please read the user manual for detailed operation.	
✓ I have read and agree the above statement. Cancel	Next

 初めてお使いになる方は、「注 [Note]:使用中の方へ」を無視して注[Note]をよく読んでく ださい。下のチェックボックスにチェックしてから Next [次へへ]をクリックして続行して ください。

図 2-2



 言語を選んで Agreement [同意] チェックボックスをチェックしてください。Next [次へ] をクリックして続行してください。

loneywell Install Wizard
Please select the function to install:
✓ HDCS
HDCS is a management software used to manage small batch of security monitoring device, designed for DVR, NVR, IPC, Decoder, Matrix. It supports Live view, Playback and Download, Video wall, e-map and other services.
Back Next

4. HDCS チェックボックスにチェックして Next [次へ] をクリックして続行してください。





5. インストールするパスを選んでから、Install [インストール]をクリックして続行してください。

図 2-4



6. インストールプロセスの途中で、**Cancel [キャンセル]**ボタンをクリックして中断することが できます。インストールの後、以下のウィンドウが表示されます。

図 2-5



7. インストールを完了するには Finish [終了]をクリックします。

ポリシー確認

ソフトウェアを最初に立ち上げた時、プライバシーポリシーと保護ガイドラインウィンドウが確認のために表示されます。下のチェックボックスをクリックし、OK をクリックして続行してください。ポリシーのソースファイルはインストールパスの中にあります。Cancel [キャンセル] をクリックすると HDCS ソフトウェアを終了することになります。

図 2-6



初期化

始める前に、パスワードを設定する初期化を完了したことを確認してください。

図 2-7

Initialization	×
1.Password Setting 2.Password Protect	ction
Please set admin password at first installation !	
Password	
Password Strength	
Confirm Password	
Next	Cancel

1. ログインパスワードを設定し、パスワードを確認してください。Next [次へ]をクリックしま す。

🗵 2-8

	Initi	alization			×
1.Passwor	rd Setting		2.Password F	Protection	
🌔 Please se	t security questions!				
Question 1	What is your favor	ite children's	book?	•	
Answer					
Question 2	What was the first	name of your	first boss?	•	
Answer					
Question 3	What is the name	of your favorit	te fruit?	-	
Answer					
				Finish	

2. 秘密の質問を設定し、Finish [終了]をクリックして初期化を完了してください。

3 Setting [設定]

この章は以下の項で構成されています:

- *ログインインターフェースページ*9
- *メインインターフェース* ページ 10
- <u></u>*ユーザー* ページ 12
- Device[デバイス] ページ 17
- *デバイス設定* ページ 24
- イベント構成 ページ 26
- *ツアーおよびタスク* ページ 36
- *システム構成* ページ 40

ログインインターフェース





Honeywell The power of connected	
🚨 admin	
Login	
Forgot password?	

💄 :ユーザーアカウントを入力します。

🗕 :対応するパスワードを入力してログインします。

HDCS を初めてお使いになる場合、デフォルトのユーザー名とパ スワードの両方が"admin"[管理者] となっています。この "Admin"[管理者]は全権限を持つ管理者であり、削除できませ ん。他のユーザーの追加、変更、または削除を行うことができま す。

メインインターフェース

注

Login [ログイン]をクリックして、メインインターフェースに移動します。

図 3-2



詳細情報については、以下のシートを参照してください。

SN	パラメータ	機能
1	Menu[¥ニュー]	ここにはメインページアイコンと現在開いている機能アイコ ンが表示されます。 トップペインに機能アイコンを追加するには、+ボタンをク リックします。
2	Basic [ベーシック]	Live View [ライブビュー]、Playback [再生]、Event [イベン ト]、および Log [ログ]を含みます。
3	Advanced [アドバ ンス]	Video Wall [ビデオウォール]および E-map [E マップ]を含み ます。
4	Settings [設定]	デバイス、デバイス CFG、ツアーとタスク、ビデオウォー ル、アカウントなどを含みます。
5	その他の情報	ソフトウェアバージョン、システム構成、および CPU と RAM の占有状態を表示します。

ユーザー

システムユーザーと役割を追加、変更、削除できます。ユーザーの権限と役割の権限も設定でき ます。

2

図3-2 にある SETTINGS [設定]ペインの user をクリックして下記のインターフェースに移動します。

🗵 3-3

Honeywell	User +				🔹 o 🕈 🔅 🔿	- □ × 13:47:52
User And Role	User Info					
우, 유 교 Q	User Name: Remark:	admin admin user		Role: admi	n	
	Menu Rights:	Live View	Playback Devices	Event Device Config	Video Wall Event Config	
		Tour & Task	User	Live View	Linkoning	
	Channel Rights:	Live View		Innert Search Criteria	0	
		Playback		La Default Group	4	
		Backup				
		PTZ				
		E-focus				

役割を追加する

1. 図3-3 にある ²²をクリックすると下記のインターフェースが表示されます。

図 3-4

Role Info				
Role Name:	Operator			
Remark:				
Menu Rights:	🗹 Check All			
	🗹 Live View	🗹 Playback	🗹 Event	🗹 Video Wall
	🗹 Log	🖌 Devices	🗹 Device Config	🗹 Event Config
	🗹 Tour & Task			
Channel Righ Live View				
	Playback		fault Graun	
	Backup			
	PTZ			
	E-focus	_		

- 2. 役割の名前を入力して、役割に対応するメニューにある権利をクリックします。必要であれ ば備考を入力します。
- 3. チャンネルの権利を選択して Save [保存]をクリックします。
 - デフォルトの役割である管理者は変更、削除できません。
 - 対応する役割のユーザーがクライアントにログインした場合は、シ ステムは承認されているメニューの権利のみを示します。

役割を修正する

役割を選んでをクリックして役割を修正します。

役割を削除する

役割を選んで 🗍 をクリックします。

ユーザーの追加

1. 図 3-3 にある ²⁴をクリックすると下記のインターフェースが表示されます。

図 3-5

User And Role	User Info					
終 み ⑪ Q ▼ 詹 admin ▲ admin	User Name: Password: Confirm Password:	User Name 1		Role:	admin	·
	Remark					
	Menu Rights: 🔓	Check All				
	6	Live View	🗹 Playback	🗹 Event	🗹 Video Wall	
	6	Log	🖌 Devices	🗹 Device Con	fig 🛛 🗹 Event Config	
	G	🛿 Tour & Task	🖌 User	🖌 Live View		
	Channel Righ	Live View				
		Playback		out Search Criteria	Q	
		Backup		🗌 👫 Default Group		
		PTZ				
		E-focus				
					Save	Cancel

2. ユーザーパラメータの設定には下記の表を参照してください。

表 3-2	

パラメータ	詳細				
Username [ユー	ユーザー名を入力します。ユーザー名は設定済のユーザー名と同				
ザー名]	じにはできません。				
	ドロップダウンリストからユーザーの役割を選んでから、 🔑 をク				
	リックして新しい役割を追加してください。				
Password [パス					
ワード]	ユーザーのパスワードを入力してから、パスワードを確認してく				
Confirm [確認す	ださい。				
る]					
Remark[備考]	ユーザー情報の記述				
	現在のユーザーに対応する権利を選択する為に、ボックスにチェ				
Menu Rights [権	ックを入れます。				
限メニュー]	新規ユーザーの役割が管理者の場合、デフォルトですべての権利				
	がチェックされています。				
Channel Rights					
[ナャンネル権 限]	ユーザーのチャンネル権限を選択します。				

3. Save [保存]をクリックします。

ユーザーを修正

ユーザーを選択して、ユーザーを修正するには をクリックします。

ユーザーを削除する

ユーザーを選択して、 🗍 をクリックします。

ユーザーを切り替える

ユーザーを切り替えるには、 🖉 3-2 の右上角の 💄 をクリックしてユーザー切り替えを選びます。

Device[デバイス]

1 つのデバイスか、または複数のデバイス(例、DVR、NVR)を自動的に、または手動で追加することができます。

注 IP カメラを追加することは推奨しません。

デバイスを追加する

デバイスの追加には、次の3通りの方法があります。

- 1. 自動デバイス追加
- 2. 手動デバイス追加
- 3. デバイス群のインポート



図3-2 にある SETTINGS [設定]ペインの Devices をクリックして下記のインターフェースに移動します。

図 3-6

Honey	vell	Devices	+						2 10	Ch	-	□ X
Q Auto Search	+ Add	🗊 Delete	∛ Import	ŷ Backup				All Devices: 0	0	nline De	evices:	0
All Device												
No.	Name 🔺 P	/Domain Nam	Device Type	Device Model	Port	annelNuml	Inline Statu	SN		Ope	ration	

デバイスを自動的に追加する

自動デバイス追加は、デバイスの IP セグメントによりデバイスを検索するために使用します。

1. 図3-6 にある Auto Search [自動検索]をクリックすると下記のウィンドウが表示されます。

図 3-7

				Auto Sear	ch	×
			D	levice Segment: 159.99	.251.0 - 159.99.251.25	5 Search
С	} Refresh	🕑 Modify IP			Search De	evice Number: 11
	No.	IP	*	Device Type	Mac	Port
	1	159.99.251.56		HEN041*2	00:1f:55:2d:d6:7f	37777
	2	159.99.251.130		HRHT416*	00:1f:55:31:00:d6	37777
	3	159.99.251.155		HRHT416*	00:1f:55:31:00:dc	37777
	4	159.99.251.156		H4W2GR1	00:12:34:56:78:9a	37777
	5	159.99.251.178		HQA	00:1f:55:30:ea:9c	37777
	6	159.99.251.187		HEN161*2	00:1f:55:34:c1:21	37777
	7	159.99.251.196		HRHQ104*	00:1f:55:37:76:87	37777
	8	159.99.251.198		HBL6GR2	00:1f:55:38:6a:ee	37777
					Add	Cancel

- 2. セグメントにあるデバイスを検索するには、デバイスの IP セグメントを設定して、Search [検索]をクリックします。
- 3. 追加したいデバイスにチェックを付けて Add [追加]をクリックします。確認画面がポップア ップします。

図 3-8



4. OK をクリックするとログイン画面がポップアップします。ユーザー名とパスワードを入力 します。

🗵 3-9

	login information					
User Name:	*					
Password:						
		ОК	Cancel			

5. OK をクリックするとデバイスリストに追加したデバイスが表示されます。

🗵 3-10

Hone	ywell	Playback	Device CFG	Devices	Live Vie	ew(1) +		●0	2 🌣	(h	- 1	□ × 0:35:40
Q Auto Sear	ch + Add	🗍 Delete	🔈 Import	🕉 Backup				All Devices: 1	Or	nline De	vices:	1
All Device	Encode Devic	ce										
🗆 No.	Name 🔺	IP/Domain Name	Device Type	Device Model	Port	annelNuml)nline Statu	SN		Oper	ration	
	159.99.251.193	159.99.251.193	DVR	HRHQ1080L	37777	12/0/0/0	 Online 	A331000002	Ø	<u>ت</u> ة [⇒ ₪	

 デバイスの IP を修正するには、図3-7 にあるデバイスを選択して Modify IP [IP の修正]を クリックします。

🗵 3-11

	Modify Device IP	×
New IP SubMask: Gateway:	* * *	
	Save Cancel	

 新しい IP、sub mask [サブマスク]、gateway [ゲートウェイ]を入力します。Save [保存]を クリックします。

手動でデバイスを追加する

手動でのデバイス追加は単一デバイスの追加に適用します。

1. 図 3-6 にある Add [追加]をクリックします。下記のウィンドウが表示されます:

図 3-12

	Manual Add	\times
Device Name:	*	
Method to add:	IP/Domain •	
IP/Domain Name:	*	
Port:	* 37777	
Group Name:	Default Group 👻	
User Name:	*	
Password:		
Save and Co	ntinue Add Cancel	

- 2. 対応する情報を入力して、Add [追加]をクリックします。
- 3. Save and Continue [保存して続行]をクリックして次のデバイスを追加します。終了するには Cancel [キャンセル]をクリックします。

デバイスのバッチインポート

前もってデバイスの構成ファイルを準備できます。そしてそれをシステムにインポートします。

1. 図3-6 の Import [インポート]をクリックします。下記のウィンドウが表示されます:

🗵 3-13

	Device Im	port	×
Local	From Honeywell	IDDNS	
Local Path:)L
		Import	Canaal

デバイス構成ファイル(.xml フォーマット)をローカルで選択するには Local[ローカル]タブをクリックします。

- From Honeywell DDNS[Honeywell DDNS から]をクリックして、デバイスのユーザー 名とパスワードを入力します。
- 2. Import [インポート]をクリックします。デバイスが正常にインポートされるとシステムはメ ッセージを示します。OK をクリックします。

デバイスが追加されると、システムは自動的にログインします。ログインに成功するとオン ライン状態がオンラインを示します。それ以外は「オフライン」を示します。

- 手動でデバイスからログアウトするには 🖙 をクリックします。
- 手動でデバイスにログインするには ^Cをクリックします。
- デバイスを削除するには¹⁰をクリックします。
- チャンネル番号を修正するには ¹をクリックします。

バックアップ

すべてのデバイスの構成ファイルをバックアップすることができます。

1. 図3-6 で、 Backup [バックアップ]をクリックします。下記のウィンドウが表示されます:

🗵 3-14

	Device Ex	port	×
Device Export	Export Channel	Code	
Local Path:			I L
		Backup	Cancel

 Device Export [デバイスエクスポート]タブをクリックします。ターゲットパスを選択して Backup [バックアップ]をクリックします。エクスポートされたファイルはユーザー名、ポ ート、および IP/ドメイン名を含んでいます。 Export Channel Code [エクスポートチャンネルコード]タブをクリックします。ターゲットパスを選択して Backup [バックアップ]をクリックします。エクスポートされたファイルは、デバイス名、IP、チャンネル名、およびチャンネル番号を含んでいます。

デバイスを修正する

1. *図*3-6 で、修正したいデバイスの修正アイコン をクリックします。下記のウィンドウが 表示されます:

🗵 3-15

Modify Device							
Device Name:	* 159.99.251.193						
Method to add:	IP/Domain •						
IP/Domain Name:	* 159.99.251.193						
Port:	* 37777						
Group Name:	Default Group 👻						
User Name:	* admin						
Password:	•••••						
	Save Cance	t					

2. デバイス情報を変更して、Save [保存]をクリックします。

デバイスを削除する

単一削除

1. デバイスを選択して、<u>Ø</u>3-10 にある^①をクリックします。下記のウィンドウが表示されま す: 🗵 3-16



2. **をクリックします。同時に必要であればデバイスのスナップショットと映像**を削除して、 デバイスを削除するために OK をクリックします。

バッチ削除

1. 1 つ以上のデバイスを選択して、*図3-10* にある Delete [削除]をクリックします。下記のウ ィンドウが表示されます:

🗵 3-17

Information	×
🕛 Are you sure you want to delete the selected d.	
🖌 At the same time delete the device Snapshot an.	
OK Cance	l

- 2. **をクリックします。同時に必要であればデバイスのスナップショットと映像**を削除して、 デバイスを削除するために OK をクリックします。
- テキスト全体を入手するには、完了していない表示テキスト上に
 マウスを置きます。図3-16を参照してください。

デバイス設定

デバイスのソフトウェアバージョンをアップデートできます。ウェブバージョンにログインして カメラ、ネットワーク、PTZ、イベント、保存、デバイスのシステムを設定します。



図3-2 にある SETTINGS [設定]ペインにある Device CFGをクリックして下記のインターフェースに 移動します。

🗵 3-18

Honeywell	User	Event	Con Device CFG	Devices	-	-	7 1	\$ (h	-	□ × 11:10:56
Input Search Criteria Q	IP: 159.99.251.1	.98	Device Model: IPC-HDW11XX	Software v 1.000.HW build:201	rersion: 00.1.R 7-08-06	SN: B032A00013		Upgi Link to	ade WEB	
■ 159.99.251.130 ■ 159.99.251.178 ■ 159.99.251.195 ■ 159.99.251.195 ■ 159.99.251.196	Camera									T T
■ 159.99.251.202 ■ 159.99.251.238 ■ 159.99.251.68	Event									* *
	System									Ŧ

Upgrade [**アップグレード**]:デバイスのソフトウェアをアップグレードするには、デバイスを 選択して Upgrade [**アップグレード**]をクリックします。

Link to WEB [**ウェブにリンクする**]:ウェブバージョンにログインするには、デバイスを選択して Link to WEB [**ウェブにリンク**]をクリックします。

Camera [カメラ]

オプションを拡張するには、Camera [カメラ]をクリックします。

🗵 3-19

Camera			
Camera	Encode	Audio	

詳細なパラメータをそれぞれに対応して更に設定するには個々のタブをクリックします。

ネットワーク

オプションを拡張するには、Network [ネットワーク]をクリックします。

図 3-20

Network				Þ
TCP/IP	Connect	PPPOE	DDNS	IP Right
SMTP	Multicast			

詳細なパラメータをそれぞれに対応して更に設定するには個々のタブをクリックします。

イベント

オプションを拡張するには、Event [**イベント**]をクリックします。

🗵 3-21

Event			
Video Detect	Audio Detection	Alarm I/O	Abnormality

詳細なパラメータをそれぞれに対応して更に設定するには個々のタブをクリックします。

ストレージ

オプションを拡張するには、Storage [ストレージ]をクリックします。

🗵 3-22

Storage			
Schedule	HDD Manager	Record	FTP

詳細なパラメータをそれぞれに対応して更に設定するには個々のタブをクリックします。

システム

オプションを拡張するには、System [システム]をクリックします。

🗵 3-23

System		
General	Account	Auto Maintenance

詳細なパラメータをそれぞれに対応して更に設定するには個々のタブをクリックします。

イベント構成



図3-2 にある SETTINGS [設定]ペインのEvent Config をクリックして下記のインターフェースに移動 します。

🗵 3-24

Honeywell	New Event	Event Con Playback ✓ ● ● 2 ∅ // □ □ 16:41	×
Honeywell Input Search Criteria	New Event Channet Event • Video Loss • Video Tampering • Motation Detection • Audio Abnormal • Mutation Detection • IPC External Alarm • IPC offline • INTrusion • Scene Change Abandoned Object Abandoned Object • Missing Object •	Event Con Playback Motion Detect Netify Link Video Alarm Output Defence Time Alarm Sound: EMap Twinkle: Send Mail:	× .:01
		Copy To Save	

異なったデバイスに基づいてイベントは様々に表示されました。詳細情報については、以下の表 を参照してください。

表 3-3

イベントタイ プ	イベント	詳細
	Video Loss [映像ロス]	ネットワークが異常です。
チャンネルイベ ント	Video Tampering [映像タ ンパリング]	映像がタンパリングされました。
	Motion Detect [モーショ ン検出]	オブジェクトは移動中です。
	Audio Abnormal [オーデ ィオ異常]	オーディオ接続が異常です。

Mutation Detection [ミ ューテーション検出]		音声が突然変わりました。
Defocus detect [ピンぼ け検出]		ピンぼけが起こりました。
IPC External Alarm [外 部 アラーム]		NVR/HCVR 用のみ NVR/HCVR に接続され ている IPC の外部アラーム入力をチェック してください。
IPC Offlin ラインアき	e Alarm [オフ ラーム]	NVR/HCVR 用のみ IPC が NVR/HCVR から 外れた時、イベントが発生します。
Tripwire [ト リップワイヤ —]		セットされた方向からオブジェクトがライン を横切った時
	交差警告ゾー ン	オブジェクトがエリアに入った、またはエリ アから出た時、あるいはターゲットオブジェ クトが領域に現れた時
	Scene Change [シ ーン変更]	シーンが変更された時
IVS Alarm 「アラー	放置物検出	ユーザーによりセットされた目標時間以上を 残してモニタリング画面が離れた時
L)	紛失物検出	モニタリング画面が一定時間を超えて取り去 られた時
	Face detection [顔 認識]	モニタリング画面が人物の顔を検出した時
	Loitering detection [徘 徊検出]	セットされた時間を超えて目標オブジェクト がモニタリングエリアに連続して現れた時
	Crowd Gathering Estimation	集団がモニタリングエリアに集まった時

		[人だかり推 定]	
	-	Fast Moving [高速移動中]	目標の実際速度を計算して目標がセットされ た速度を超えた時にイベントがトリガされま す。
		Parking Detection [駐車検出]	車の止まっている時間がセットされた時間を 超えた場合、イベントが作成されます。
	アラームイン	ンプット1を	
External Event	インプット		外部アラーム入力があった時イベントが生成
[外部イベント]	デバイスの入力構造に従		されます。
	って N は異	なります。	
	No Disks[ディスクなし]		デバイスに保管デバイスがない時にイベント が生成されます。
	Disk Fault [ディスク不	デバイスがディスク不良を起こした時にイベ
	良]		ントが生成されます。
Device Event	Disk Full [ディスク満杯]		デバイスのディスクが満杯になるとイベント が生成されます。
[デバイスイベ ント]	Invalid Access [不正なア クセス]		入力したログインパスワードを続けて間違え て限度に達した時、イベントがトリガされま す。
	Device Offli オフライン]	ine [デバイス]	デバイスがオフラインの時
	Voltage Ala ーム]	rm [電圧アラ	電圧がプリセットよりも高い / 低い時

通知

Notify [**通知**]機能が有効になっている場合、システムはアラームし、マップ上で点滅するか、またはイベントが起こった時に電子メールを送ります。

29

1. 図3-24 でデバイスとイベントタイプ(例として Video Loss[**映像ロス**]を取得)を選びま す。下記のインターフェースが表示されます。

🗵 3-25

Honeywell	Device CFG New	Event Event Con \checkmark + $(\textcircled{36}) \stackrel{*}{} \stackrel{\circ}{} \stackrel{\circ}{\phantom} \stackrel{\circ}{} \stackrel{\circ}{\phantom} \stackrel{\circ}}{\phantom} \stackrel{\circ}{\phantom} \stackrel{\circ}} \stackrel{\circ}{\phantom} \stackrel{\circ}{\phantom} \stackrel{\circ}{\phantom} \stackrel{\circ}}{\phantom} $
Input Search Criteria Q	Channel Event 🔹	Video Loss
 Default Group CAM 1 CAM 2 CAM 3 CAM 4 CAM 5 CAM 6 CAM 7 CAM 8 159.99.251.130 159.99.251.195 2159.99.251.196 159.99.251.198 2159.99.251.202 2159.99.251.238 2159.99.251.68 	Video Loss Video Tampering Motion Detect Audio Abnormal Mutation Detection Defocus Detection IPC External Alarm IPC offline IVS Alarm Tripwire Intrusion Scene Change Abandoned Object Missing Object Face Detection	Notify Link Video Alarm Output Defence Time Alarm Sound: EMap Twinkle: Send Mait:
		Copy To Save

- 2. イベントタイプを有効にするには Video Loss をクリックします。
- Alarm Sound [アラーム音]、E-map Twincle [E マップ点滅]、または Send Email [メール
 送信]機能を有効化するには、Notify [通知]タブを選択して
- 4. 他のデバイスに設定を複写するには、Save [保存]または Copy [コピー]をクリックします。

リンク映像

Link Video [**リンク映像**]機能が有効であれば、システムはイベントが起こった時に対応するカメ ラのライブビューまたは記録をリンクします。

1. 図3-24 でデバイスとイベントタイプ(例として Video Loss[**映像ロス**]を取得)を選びま す。下記のインターフェースが表示されます。
図 3-26

Honeywell	Device CFG New	Event Event Con \checkmark + $(\circ 36) \land \circ $
Honeywell Input Search Criteria Q	Device CFG New Channel Event Channel Event Video Loss Video Tampering Motion Detect Audio Abnormal Mutation Detection Defocus Detection IPC External Alarm IPC offline IVS Alarm Tripwire Instruction	Event Event Con
♣ 159.99.251.130 ♣ 159.99.251.178 ♣ 159.99.251.195 ♣ 159.99.251.196	Intrusion Scene Change Abandoned Object Missing Object Face Detection	➡ CAM 5 ➡ CAM 6 ➡ CAM 7 ➡ CAM 8 ▲ 159.99.251.130 Channel Name ➡ 159.99.251.178 ▲ 159.99.251.195 ▲ 159.99.251.195 ▲ 159.99.251.196
		Сору То Save

- 2. イベントタイプを有効にするには Video Loss をクリックします。
- 3. Link Video [リンク映像]タブを選択します。映像ィンドウを選択してリンクしたいカメラを

ダブルクリックするか、または直接ウィンドウにドラッグします。 🎟 🎫 ᆆ 🗷 でウ ィンドウレイアウトを設定できます。

- 4. リンクされたカメラリストで、以下の項目が設定できます。
 - プリセットポイントを設定
 - ストリームタイプを設定
 - 録画時間を設定
 - 自動オープン映像有効化 / 無効化

- 録画有効化 / 無効化
- カメラを削除します。
- 5. 他のデバイスに設定を複写するには、Save [保存]または Copy [コピー]をクリックします。

アラーム出力

Alarm Output [**アラーム出力**]機能が有効であれば、システムはイベントが起こった時に対応す るカメラのアラーム出力をリンクします。

 図3-24 でデバイスとイベントタイプ(例として Video Loss[映像ロス]を取得)を選びま す。下記のインターフェースが表示されます。

図 3-27

Honeywell	Device CFG Ne	N	Event	Event Con	• +	● 36	2 ☆	Ch	- □ × 13:46:44
Honeywell Input Search Criteria	Device CFG Ne Channel Event Video Loss Video Tampering Motion Detect Audio Abnormal Mutation Detection Defocus Detection IPC effline IVC offline IVS Alarm Tripwire Intrusion Scene Change Abandoned Object Missing Object Face Detection	~	Video Loss Notify Input S	Event Con Link Video Link Video Link Video Cefault Group 159.99.251.118 159.99.251.130 159.99.251.195 159.99.251.195 159.99.251.196 159.99.251.196 159.99.251.202 159.99.251.202 159.99.251.68	 Alarm Output Auto Open: Duration: 20 	Defence Time			13:46:44
							Сору	Τo	Save

2. イベントタイプを有効にするには Video Loss ● をクリックします。

- 3. Alarm Output [アラーム出力]タブを選択して、ダブルクリックすることで目標の IP カメラ を選択します。
- Auto Open [自動オープン]を有効化 / 無効化するには、
 をクリックして手動で期間時間を設定します。
- 5. 設定を他のデバイスに複写するには、Save [保存]または Copy [コピー]をクリックします。

防護時間

イベントはデフォルトで終日作動しています。警戒 / 警戒解除期間を設定できます。

1. 図3-24 でデバイスとイベントタイプ(例として Video Loss[映像ロス]を取得)を選びま

す。下記のインターフェースが表示されます。

区	3-28
---	------

Honeywell	Event Con Device Cl	FG	New Event → +
Input Search Criteria Q	Channel Event	•	Video Loss 🔵
 A Default Group 159.99.251.118 159.99.251.130 159.99.251.178 159.99.251.196 159.99.251.198 159.99.251.202 159.99.251.238 159.99.251.68 	Video Loss Video Tampering Motion Detect Audio Abnormal Mutation Detection Defocus Detection IVS Alarm Tripwire Intrusion Scene Change Abandoned Object Missing Object Face Detection	~	Notify Link Video Alarm Output Defence Time (a) Week Plan 1 2 3 4 5 7 8 9 10 <t< th=""></t<>
	External Alarm Device Event	•	Сору То Зауе

1. イベントタイプを有効にするには Video Loss ● をクリックします。

2. 時間バーに直接対応する期間を描くには Defence Time [防護時間]タブを選択してマウスを 使用します。以下のポップアップボックスに期間を設定するには、 な をクリックすること もできます。

🗵 3-29

Time Editor							
Region1	0:00:00	‡ - 23:59	:59 🗘				
Region2	0:00:00	÷ - 0:00:0	0 🗘				
Region3	0:00:00	÷ - 0:00:0	0 🗘				
Region4	0:00:00	÷ - 0:00:0	0 🗘				
Region5	0:00:00	÷ - 0:00:0	0 ‡				
Region6	0:00:00	÷ - 0:00:0	00 ‡				
🔲 Chec	k All						
🗹 Sun 🗌 Thu	□ Mon □ Fri	□ Tue □ □ Sat	Wed				
		ОК С	ancel				

イベントビュー

アラームイベント情報を見ることができます。



図3-2 にある BASIC [基本]ペインの Event をクリックして下記のインターフェースに移動します。

図 3-30

Hone	well Eve	nt Con Device CFG	New Eve	nt Live View(1)	+			<mark>∢ 36</mark> ± ‡ @) – 🗗 🗙 14:42:18
Handle	Handled: 5, Unhand	ed: 36						Stop Link Video Popup	🛛 Stop Refresh
Chec	Occur Time	Event Type	Device Name	ChannelName	Handling Person	Handling Time	Handling Remark	Handling Status	Operation
	2018-05-11 10:00:06	Motion Detect/Disappear	159.99.251.118	CAM 2	admin	2018-05-11 10:01:		0	
2	2018-05-11 09:59:59	Motion Detect/Occur	159.99.251.118	CAM 2	admin	2018-05-11 10:02:		0	2
3	2018-05-11 09:59:50	Motion Detect/Disappear	159.99.251.118	CAM 2	admin	2018-05-11 10:02:		0	
4	2018-05-11 09:59:41	Mation Detect/Occur	159.99.251.118	CAM 2	N/A	N/A		\odot	2
5	2018-05-11 09:58:29	Motion Detect/Disappear	159.99.251.118	CAM 2	N/A	N/A		\odot	
6	2018-05-11 09:58:17	Motion Detect/Occur	159.99.251.118	CAM 2	N/A	NZA		\odot	3
07	2018-05-11 09:58:16	Motion Detect/Disappear	159.99.251.118	CAM 2	N/A	NZA		\odot	
8	2018-05-11 09:57:36	Motion Detect/Occur	159.99.251.118	CAM 2	N/A	NZA		\otimes	2
9	2018-05-11 09:57:23	Motion Detect/Disappear	159.99.251.118	CAM 2	N/A	NZA		\bigotimes	
10	2018-05-11 09:57:16	Motion Detect/Occur	159.99.251.118	CAM 2	N/A	N/A		\bigotimes	2
□ 11	2018-05-11 09:57:09	Motion Detect/Disappear	159.99.251.118	CAM 2	N/A	NZA		\otimes	
12	2018-05-11 09:57:03	Motion Detect/Occur	159.99.251.118	CAM 2	N/A	N/A		\odot	2
13	2018-05-11 09:56:04	Motion Detect/Disappear	159.99.251.118	CAM 2	N/A	N/A		\odot	
14	2018-05-11 09:55:42	Motion Detect/Occur	159.99.251.118	CAM 2	N/A	N/A		\odot	3
15	2018-05-11 09:55:29	Motion Detect/Disappear	159.99.251.118	CAM 2	N/A	N/A		\odot	
16	2018-05-11 09:55:20	Motion Detect/Occur	159.99.251.118	CAM 2	N/A	NZA		\odot	2
17	2018-05-11 09:55:12	Motion Detect/Disappear	159.99.251.118	CAM 2	N/A	N/A		\bigotimes	
18	2018-05-11 09:55:05	Motion Detect/Occur	159.99.251.118	CAM 2	N/A	N/A		\bigotimes	2
19	2018-05-11 09:54:55	Motion Detect/Disappear	159.99.251.118	CAM 2	N/A	N/A		\bigotimes	
Every page s	shows 100 ×					Total 41 records	. K < 1/1 > >	Jump to Pag	je Jump

1000 までの直近のリアルタイムアラームメッセージをリストアップします。

表 3-4

パラメータ	機能					
Stop Link Video						
Popup [リンク						
映像ポップアッ	チェックするとアラームか起こったときでも映像インドウはホップアッ					
プを停止す	プしません。					
る。]						
Stop Refresh	チェックオると、シフテムは新しいメッセージをリフレッシュしませ					
[リフレッシュ	「エッフリると、フス」ムは新しいスタビーンをリアレッシュしませ 。					
を停止する。]	\mathcal{h}_{\circ}					
	イベントを選択して、Handle [操作] をクリックします。このイベントの					
Handle [f#1F]	Handling Status[操作状態] が操作済みになりました(🕗)。					
	アラームが起こったときのアラーム音をミュートするには					
17	クします。					
	(17)という数は操作しなかったメッセージの数を表します。					

ツアーおよびタスク

異なったウィンドウの中でタスクプランやモニターツアーを設定することができます。



図3-2 にある SETTINGS [設定]ペインのTour & Task をクリックして下記のインターフェースに移動します。

🗵 3-31

Honeywell	New	Tour & Task Event Con	Devices	• +	• ○ ¹
+ Add 🗍 Delete	Ś				
🗌 Select All Plans					

タスクプランを追加する

1. Add [追加]をクリックすると下記のインターフェースが表示されます。

🗵 3-32

Honeywell	Tour &	Task	Live View	Video Wall
+ Add Till Delete	(25	515		
Select All Plans	~~			
515			- 4	_

- 2. 新しいタスクプランの名前を入力します。
- 3. タスクを設定します。
 - a. 図3-32 にある十をクリックすると下記のインターフェースが表示されます。

🛛 3-33

	Та	sk Editor		×
Organizations 💌	Task Name: door	Task Time:	: 10	
 Input Search Criteria Q ♣ Default Group ♦ ■ 159.99.251.118 ● 159.99.251.130 ● 159.99.251.178 ● 159.99.251.195 ● 159.99.251.195 	No Channels		No Channels	
1 13434777774	No Channels		No Channels	
				64 🖊
	No. Channel Name Preset poi	nt Stay Time 🖉	Stream Type 🖉 🛛 O	peration
View Preview:				
			s	Cancel

- b. task name [タスク名]と task time [タスク時間]を入力します。
- c. ウィンドウレイアウトを設定するには 🎟 🎫 64 🖉 をクリックします。
- d. 映像ィンドウの左のペインでデバイスをドラッグします。下記のインターフェースが表示されます。

🗵 3-34

			Task Edi	itor			×
Organizations 🔹	Task Na	ame: door			Task Time:	10	
Input Search Criteria Q							
🔹 👬 Default Group							19
- 🗖 159.99.251.118		3 cha	nnels			No	Channels
CAM 1							
CAM 2							
CAM 3							
CAM 4							
CAM 5							
CAM 6							
CAM 7							
CAM 8		No Cha	annels		No Channels		
HBL0GR2							
1 59,99,251,150							
A 159.99.251.195							
48 159.99.251.196							III III 64 🖊
	No.	ChannelName	Preset point	Stay Time	St St	tream Type 🖉	Operation
	1	159.99.251.118: CAM 2	None	10s	Su	ub Stream1	○ ŷ ↓ Ū
View	2	159.99.251.118: CAM 3	None	10s	Su	ub Stream1	◎ ŷ ↓ ⑪
	3	159.99.251.118: CAM 4	None	10s	Su	ub Stream1	◎ ⊉ ♣ ⑪
Preview:							Save Cancel

e. 対応するフィールドをダブルクリックすることで preset point [プリセットポイント]、 stay time [滞在時間] および stream type [ストリーム種別]を設定します。

🗵 3-35

No.	ChannelName	Preset point	Stay Time 🖉	Stream Type 🖉	Operation			
1	159.99.251.198: HBL	None	10 🗘	Sub Stream1	© † ↓ Ū			
5 - 43200S								

- ライブビューまたは E マップ情報を左のライブビューウィンドウに表示するには

 をクリックします。
- タスク内のデバイス順を調整するには¹または¹または¹をクリックします。デバイス順
 はタスクで再生される対応映像の順を決定します。
- 対応するデバイスを削除するには

 ・ をクリックします。

f. 現在の設定を保存するには Save [**保存**]をクリックします。新しいタスクプランがツアー とタスクインターフェースに表示されます。

🗵 3-36

Honeywell	Event C	on Tour & Task Device CFG Dev	rices ▼ 十
+ Add Till Delete	æ	515	
Select All Plans	~		
⊠ 515		+	
		doe	or 🖉 🗓

- 4. ツアースケジュールを設定する
 - a. るをクリックすると下記のインターフェースが表示されます。

🗵 3-37

	Scheduled	l Tour Setting	×
Plan Type: 💿 Day Plan 💿 We	ek Plan		
Task Plan: 515 💌	Start Time: 00:00:00 🛟	End Time: 23:59:59 🛟	Add
Task Plan	Start Time	End Time	Operation
			Save Cancel

b. Plan Type [プラン種類]を選択します。

- c. ドロップダウンリストから Task Plan [タスクプラン]を選択します。
- d. start time [開始時刻] および end time [終了時刻] を設定します。
- e. Add [追加]をクリックします。

🗵 3-38

	Scheduled To	ur Setting	×
Device Type: 🔘 Day Plan 🔍 W	'eek Plan		
Task Plan: 515 🝷	Start Time: 04:00:00 🗘 Er	nd Time: 05:44:59 🗘	Add
Task Plan	Start Time	End Time	BASIC
515	04:00:00	05:44:59	\times

5. タスクプランの追加を完了するには、Save [保存]をクリックします。

タスクプランを修正する

タスクプランを修正するには、タスクプランの名前をダブルクリックするか、または*図*3-36 に ある

タスクプランを削除する

タスクプランを削除するには、図3-36 にある 0 をクリックします。

システム構成

基本的情報、ライブビュー、再生、イベントログ、システム、言語などをセットアップできま す。

システム構成インターフェースに移動するには、メインインターフェース(*図3-1* 参照)の

🗵 3-39

	System Config	×
Base	Base	-
Live View and Playback	Initial Page: New page	
Device Manager	Minimum Behaviour: 🗌 Show Floating Window Default Video Scale: 🔘 Original 🕓 Expanding	
Event	Default Device Tree: Device Tree(By Device)	
Log	Active after restart. Used for liveview, playback, and video wall.	
System & Language	Live View and Playback Default Stream Type: Self-adaptive Stream Type	
H ot Keys	Instantly Replay Time: 5 Minutes	
Local Path	☐ Resume Last Live View ✓ Show IVS Rule	
Backup/Restore	Save Device Tree Selection	
	Device Manager Show Device Channel Number Auto Login Device Auto Fill User And Key	-
	Apply Save Car	ncel

詳細情報については、以下の表を参照してください。

表 3-5

メニュー	パラメータ	詳細
ベー7	Initial Page [初期 ページ]	ソフトウェアを開いた時に示されるページをセッ トアップするには、ドロップダウンリストから選 択します。
	Maximum Behavior [最大の 動き]	どのようにして映像ィンドウを最大にできるかの オプションを選択します。

	Minimum Behavior [最小の 動き]	ソフトウェアが最小化された時フローティングウ ィンドウを表示するこのオプションをチェックし ます。
	Default Video Scale [デフォルト の映像スケール]	ライブビューまたは再生映像のデフォルトレート をセットアップするには、ドロップダウンリスト から選択します。
	Default Device Tree [デフォルト デバイスツリー]	デバイスで、またはチャンネルで、どの順番でデ バイスをリストアップするかを設定するにはドロ ップダウンリストから選択します。
	Audio NE Level [オーディオ NE レベル]	オーディオ NE レベルを設定するにはドロップダ ウンリストから選択します。
	Default Stream Type [デフォルト ストリームタイ プ]	デフォルトストリームタイプを設定するにはドロ ップダウンリストから選択します。
Live View and	Instantly Replay Time [インスタン ト再生時間]	ライブビュー画面のインスタント再生時間をセッ トアップするには、ドロップダウンリストから選 択します。
Playback [ライ ブビューおよび 再生]	Resume Last Live view [最後の ライブビューを再 開する]	このオプションをチェックすると、システムはロ グアウトした時に映像ィンドウ状態を記録しま す、そして次にログインした時に映像を再開しま す。
	Show IVS Rule [IVS ルールを表 示]	右クリックメニューで IVS ルールオプションを有 効化するにはこのオプションをチェックします。
	Save Device Tree Selection [デバイ	映像検索後選択された状態でデバイスを保存する にはこのオプションをチェックします。

スツリー選択を保

存す]る

	Show Device Channel Number [デバイスチャン ネル番号を示]す	デバイスチャンネル番号を示すにはこのオプショ ンをチェックします。
Device [デバイ ス]	Auto Login Device [自動ログ インデバイス]	このオプションをチェックすると、システムは、 再起動した時に追加デバイスを自動的にログイン します。
	Auto Fill User and Key [ユーザ ーと鍵の自動フィ ル]	このオプションをチェックすると、システムは、 手動でユーザー名やパスワードを入力することな く追加デバイスを自動的にログインします。
Event [イベント]	Loop [ループ]	イベントが起こった時ルーピングアラームを有効 化するにはこのオプションをチェックします。
	Global Wav [グロ ーバルウェーブ]	 このオプションをチェックして、すべての種類のアラーム用に1つのオーディオファイルを選択します。 このオプションのチェックを外すと、異なった種類のアラームには異なった種類のオーディオファイルを選択します。
	SMTP	このオプションをチェックすると、システムはイ ベントが起こったときに電子メールを送ります。
Log [ログ]	Log Saved Time [ログ保存時間]	 ログ保存時間をセットアップするにはフィールド に数値を入力します。
System and Language [シス テムと言語]	Network Ability [ネットワーク能 力]	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー

	Auto Check Time [自動チェック時 間]	デバイス時間をローカル PC 時間と何時に同期を 開始するかをセットアップするにはこのオプショ ンをチェックします。
	Check Time [チェ ック時間]	デバイスの時間をローカルの PC 時間と直ぐに同 期させるためにクリックします。
	Language [言語]	システムの言語を設定するにはドロップダウンリ ストから選択します。
Hotkeys [ホットキ	:—]	ホットキーを設定するには、ホットキーコラムを ダブルクリックして、キーボードのホットキーを 入力します。
Local Path [口一	Pic Path [Pic パ ス]	画像保存パスを設定するためにクリックします。
カルパス]	Record Path [録 画パス]	録画保存パスを設定するためにクリックします。
Backup/Restore [バックアップ / 復元]	Backup [バックア ップ]	構成をバックアップするにはバックアップをクリ ックします。
	Restore [復元]	構成を復元するには復元をクリックして、構成フ ァイルを選択します。

4 ライブビュー

この章は以下の項で構成されています:

- *ライブビューページ* 46

デバイスが追加された後、接続されたデバイスからのライブビューをチェックいて映像設定を修 正します。



図3-2 にある BASIC [基本]ペインの Live View をクリックして下記のインターフェースに移動します。

凶 4-1

Honeywell	Devices	Live View(1) Event Con Tour & Task	•	+	● 17	2 🌣 🕜	- □ × 10:16:53
Organizations 🕨							
nput Search Criteria Q							
🝷 👫 Default Group							
 IS9.99.251.118 							
CAM 1							
CAM 2							
CAM 3							
CAM 4							
CAM 5							
CAM 6							
CAM 7							
CAM 8							
HBL6GR2							
159.99.251.130							
1 59.99.251.178							
159.99.251.195							
1 59.99.251.196							
159.99.251.202							
159.99.251.238							
159.99.251.68							
View 👻							
DTZ -	P 515	- Scheduled Tour:			Original 👻	64	N 53

ライブビュー

ウィンドウを選択して、左ペインにあるカメラをダブルクリックまたはドラッグして映像を見る ウィンドウに乗せます。

図 4-2



詳細情報については、以下の表を参照してください。

表 4-1

SN	項目	詳細
		• 叩:ローカル録画
		• 🔟 : スナップショット
	ビットストリーム情報およ	• 🖾 : オーディオ
1	1 びショートカット操作メニ ュー	• 🖳 : 音声会話
		• • • • • • • • • • • • • • • • • • •
		• ① : ズームイン
		 ・ 映像を閉じる

SN	項目	詳細
2	Video Window [映像ィンド ウ]	リアルタイム映像
3	Window Layout [ウィンド ウレイアウト]	 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4	Intelligent Button [インテ リジェントボタン]	 現在のライブビューレイアウトをビューとして保存します。ビュータブ下にあるウィンドウレイアウトを再呼出しするにはビュー名をダブルクリックできます。 :ツアープランを開始します。ページッアーおよびタスクを36参照してください。 :ツアープランを閉じます。
5	PTZ(PTZ ドームカメラま たは魚眼カメラ)	ここでは、カメラの方向、ズームイン(拡大)、ズ ームアウト(縮小)、および絞りなどを設定できま す。 プリセット、パン、スキャン、パターン、AUX およ びワイパーをセットするために さらなる機能 をクリ ックします。
6	Device List [デバイスリス ト]	主ストリーム / 副ストリーム、チャンネル名修正、 または構成インターフェースに移動する、を選択す るには、デバイスを右クリックします。

映像設定

ライブビューウィンドウを右クリックすると、下記のウィンドウが表示されます:

🛛 4-3



映像をセットするために対応するオプションを選択します。

5 再生

この章は以下の項で構成されています:

- *デバイスの録画を再生します* ページ 52
- デバイスの画像を再生します ページ 58
- ローカルの録画を再生します ページ 60
- ローカルの画像を再生します ページ 61
- *デバイスの録画をエクスポートします* ページ 62
- *デバイスの画像をエクスポートします* ページ 64
- *ローカルの録画をエクスポートします* ページ 64

デバイスまたはローカルのディレクトリに保存されている録画または画像を再生、あるいはロー カルのコンピュータへエキスポートできます。



図3-2 にある BASIC [基本]ペインの Playback をクリックして下記のインターフェースに移動します。

図 5-1



表 5-1

SN	項目	詳細
1	Device List [デバイスリス ト]	デバイスを右クリックして、デバイスを切り離すには ログアウ ト]Logout [を選択します。 ログアウした後、デバイスを右クリックして、デバイスを再接続する ために ログイン]Login [を選択します。
2	View [ビュー]	特定のウィンドウレイアウトで映像を再生します。の インテリジェ ントボタン]Intelligent Buttons[を参照します <i>図</i> 4–1。
3	Window Shortcut Key [ウィンドウシ ヨートカット キー]	 Image: State of the state of

	Playback Control [再生 コントロール]	• ● :再生と一時停止を切り替えます。
		• ・ ・
		• ・ ・ フレーム毎に前のフレームを再生します。
		 ● 1X ■ = =
4		注 :再生速度は帯域の容量に依存します。16 倍再生ができない場 合、帯域容量をそれに応じてチェックおよびアップグレードします。
		 ・
		●
		● → :選ばれたウィンドウのみ再生します。
	Window Layout[ウィ ンドウレイア	• 64 :4 ウィンドウ、9 ウィンドウ、または 64 ウ
		ィンドウレイアウトを設定します。
5		 ・ ウィンドウレイアウトを選択してから、このボタンをクリ
	ウト]	ックするとウィンドウレイアウトをカスタマイズできます。
		 ► 2 • 2
6	Time Bar	
	Control [時間	タイムラインをズームイン / ズームアウトするにはマウスをスクロー
	バーコントロ	ルします。
	ール]	

デバイスの録画を再生します。

 Device[デバイス]オプションをクリックして、Device[デバイス]リストにあるデバイスか、 または View[ビュー]リストにあるビューを選択します。

🗵 5-2

Honeywell
🖨 Device 💻 Local
Device 👻
Input Search Criteria Q
👻 🔲 井 Default Group
- 🔲 🗖 159.99.251.118
CAM 1
🗹 🖿 CAM2
CAM 3
🗆 🖿 CAM 4
CAM 5
🗆 🖿 CAM 6
CAM 7
CAM 8
🗹 🖿 HBL6GR2
🗌 🚳 159.99.251.202
🗌 🚳 159.99.251.68
View 🕨

 View [ビュー]リストにある Record [録画]オプションを選択して、録画タイプ、ストリーム タイプ、開始時間および終了時間をセットします。

🛛 5-3

View	►				
Record Picture					
All Records	-				
Stream Type:					
Main Stream	-				
Time:					
2018-06-04 00:00:00					
2018-06-04 23:59:59					
Search					

3. 録画を Search [検索]するには検索をクリックし、録画を再生するには をクリックします。





スマート検索

スマート検索モーション検出するには*図*5-4の底にある[↓] をクリックします。システムは、 [モーション検出] ウィンドウを表示します。

🗵 5-5



2. モーション検出タイムレンジとしてエリアをドラッグします。

🗵 5-6



3. 時間内にモーション検出映像を検索するために再び[↓] をクリックします。 図5-7 にあるタ イムバーの紫エリアはモーション検出映像が見つかったことを表します。

図 5-7

13:05	13:10	13:15	13:20	
∄ % [Q ()			► 1X 4×	

- 4. モーション検出映像を再生するには をクリックします。
- 5. 次のスマート検索のために ⁽⁾ をクリックします。

映像設定

再生ウィンドウを右クリックすると、下記のウィンドウが表示されます:

🗵 5-8



詳細情報については、以下の表を参照してください。

表 5-2

項目	機能
Close Video {映像を閉 じる}	ウィンドウを閉じる
Close All Videos [すべ ての映像を閉じる]	すべてのウィンドウを閉じます。
Snapshot [スナップシ ョット]	現在のウィンドウをスナップショットして一枚の画像を 保存します。
Audio [オーディオ]	オーディオ機能を有効化 / 無効化します。
Window Scale [ウィン ドウスケール]	ウィンドウスケールを調整します。 再生ウィンドウを右クリックして、ウィンドウスケール メニューから映像のアスペクト比を選択します。
IVS Rule [IVS ルール]	IVS 機能の有効化 / 無効化
Full Screen [全画面表 示]	全画面モードに切り替えます。ウィンドウを右クリック して、抜け出すために フルスクリーン から出る、または Esc ボタンを押します。

デバイスの画像を再生します。

 Device [デバイス]オプションをクリックして、Device [デバイス]リストにあるデバイス か、または View [ビュー]リストにあるビューを選択します。

図 5-9

Hon	eywell
🖨 Device	Local
Device	•
Input Sea	arch Criteria Q
- 🗉 🚠	Default Group
- 🔳	a 159.99.251.118
	🗆 🖿 CAM 1
	🗹 🖿 CAM2
	🗹 🖿 САМ З
	🗌 🖿 CAM 4
	CAM 5
	CAM 6
	CAM 7
	CAM 8
	🗹 🖿 HBL6GR2
	159.99.251.202
	1 59.99.251.68
View	Þ

 View [ビュー]リストにある Picture [画像]オプションを選択して開始時刻と終了時刻を選択 します。 🗵 5-10



3. 録画を検索するには Search [**検索**]をクリックして、結果リストを拡大または折りたたむに

は右のをクリックします。

🗵 5-11



4. 画像を手動または ^{Autoplay} のクリックで見るには Back [**戻る**]または Next [次へ]を クリックします。また画像を自動で見るために時間間隔をセットします。

ローカルの録画を再生します。

1. 図5-1 にある Local [ローカル]オプションをクリックします。また、録画リストを拡大する には Record [録画]タブをクリックします。

🗵 5-12

Honeywell	Playback	Device CFG Live View(1) +	3
🖨 Device 💻 Local			
Record 👻			
Curr Curr D 159.99.251.118CAM 2 2018/05/08 15.4 COOL			
At maintena			
59.99.251.198HBL6GR2 28.33 2018/05/08 15:3			
00:07:			
			0
Picture	L 🖻 🖿		

- 表示モードをリストとサムネイルで切り替えるには = または = まthu = まthu = まthu = thu = thu
- 3. 録画をチェックして再生するには をクリックします。

🗵 5-13



ローカルの画像を再生します。

1. 図5-1 にある Local [ローカル]オプションをクリックします。また、画像リストを拡大する には Picture [**画像**]タブをクリックします。 🗵 5-14



 画像を手動または Autoplay のクリックで見るには Back [戻る]または Next [次へ]を クリックします。また画像を自動で見るために時間間隔をセットします。

デバイスの録画をエクスポートします。

録画を再生するには*デバイスの録画を再生します*ページ 52 のステップ 1-6 を参照します。

5. をクリックするとシステムはランダムに録画クリップを選択します(デフォルトで1
 分)。録画の開始時刻と終了時刻を調整するため赤ドット(赤い丸)をドラッグします。

🗵 5-15



6. 録画クリップをエクスポートするには再度 📈 をクリックします。

🗵 5-16

	Export Set	tup	×		
Path	C:\Users\e567142\Desktop\				
Export Format	MP4		,		
Export SmartPlayer Player!					
Free Space: 357961MB OK			Cancel		

- 7. 保存パスを設定してエクスポートフォーマットを MP4 として設定します。そして OK をク リックします。必要に応じて、スマートプレイヤーをダウンロードおよびインストールする には、下の Export SmartPlayer プレーヤーにチェックを入れます。
- 8. エクスポートの進み具合とエクスポート時間をチェックするには、図5-15 にある → をクリックします。

🗵 5-17

Export Progress						\times	
Exporting Exported							
Pa	use	🕹 Start	Delete				
🗆 All	Sta	rt Time	End Time	Size(KB)	Status	BASIC	
□ 1	2018-05	-10 03:48:	2018-05-10 04:48:	926223			
Export	ed Size:	94557 KB					
Donot	Do not pop up the next time!						

デバイスの画像をエクスポートします。

画像を再生するには*デバイスの画像を再生します*のステップ1-6を参照します。

7. 目的の画像を選択して をクリックします。下記のウィンドウが表示されます。

🗵 5-18



- 保存パスを設定して OK をクリックします。必要に応じて、スマートプレイヤーをダウンロードおよびインストールするには、下の Export SmartPlayer プレーヤーボックスにチェックを入れます。
- 9. エクスポートの進み具合とエクスポート時間をチェックするには、 🕹 をクリックします。

ローカルの録画をエクスポートします。

録画を再生するには*ローカルの録画を再生します*ページ 60 のステップ 1-3 を参照します。

4. 目的の録画を選択して をクリックします。下記のウィンドウが表示されます:

図 5-19



- 5. 保存パスを設定してエクスポートフォーマットを MP4 として設定します。そして OK をク リックします。必要に応じて、スマートプレイヤーをダウンロードおよびインストールする には、下の Export SmartPlayer Player [エクスポート スマート プレーヤープレーヤー] ボッ クスにチェックを入れます。
- 5. エクスポートの進み具合とエクスポート時間をチェックするには、[▲]をクリックします。

6 ログ

この章は以下の項で構成されています:

- クライアントログページ 67
- *デバイスログ* ページ 68

クライアントログやデバイスログを検索およびバックアップできます。



図3-2 にある BASIC [基本]ペインの しゅ をクリックして下記のインターフェースに移動しま す。
図 6-1

Hor	neywell	New	Log	Event	Playbao	:k + +	-	15 1 🌣 🦚	- D > 16:29:1
<u>e</u>	Time:		Log Typ	e:		Key words:			
	2018/05/17	00:00:00	System	n Log	•				
	2018/05/17	23:59:59	All		¥			ADVANCE	Backup
	No.	Time	▲ Use	er Name	Event Type		Device Name		Chan
	Every page shows	100 -				<	< 1/1 > > Jump	o to Page	Jump

クライアントログ

- 1. 図6-1 にある

 Ecology 2000
- start time [開始時刻]、end time [終了時刻]、log type [ログタイプ]、および device [デバイス]を設定します。
- 3. Search [検索]をクリックします。
- すべてのログをローカルのディレクトリにバックアップするには Backup [バックアップ]を クリックします。

デバイスログ

- 1. 図6-1 にある
 □□ をクリックします。
- start time [開始時刻]、end time [終了時刻]、log type [ログタイプ]、および key words [キー ワード]をセットします。
- 3. Search [検索]をクリックします。
- すべてのログをローカルのディレクトリにバックアップするには Backup [バックアップ]を クリックします。

7 アドバンス

この章は以下の項で構成されています:

- *ビデオウォール* ページ 69
- *E マップ ページ* 77

ビデオウォール

ビデオウォール構成が設定されている場合、映像はビデオウォールに出力できます。

注

ビデオウォール機能を動作する場合、デコーダは前もってシステ ムに接続されていなければなりません。



図3-2 にある ADVANCED [アドバンス]ペインの video Wall をクリックして下記のインターフェー スに移動します。

Honeywell	New	Video Wall 🕂	¢ ø – □ ×
			15:27:54
Organizations 🕨 🕨	TY	T Empty T	
Input Search Criteria Q			
 H Default Group 159,99.251.118 CAM 1 CAM 2 CAM 3 CAM 4 CAM 5 CAM 6 CAM 7 CAM 8 HEL6GR2 			
159.99.251.130 159.99.251.155 159.99.251.156 159.99.251.156 159.99.251.178 159.99.251.182			ĸ
159.99.251.187 159.99.251.196	Window Details		
1 1 50 00 051 000	All Wind	dow ID IP Channel Name Stay Time 🖉 Stream Type 🖉	Operation
Favorite 🔻			
PTZ •			
Preview 🔻			

お気に入りの構成

お気に入りを追加する

1. 図7-1 にある Favorite [お気に入り]タブをクリックして、次に New Favorite [新しいお気 に入り]をクリックします。下記のウィンドウが表示されます:

New Favorite					
Name: * 521					
Save and Continue	Save	Cancel			

- お気に入りの名前を入力して Save [保存]をクリックします。新たに加えられたお気に入り がお気に入りリストに表示されます。他のお気に入りを追加するには Save and Continue [保存および継続]をクリックします。
- 3. お気に入りの名前を右クリックします。そして Manage Favorite [お気に入りを管理]を選びます。下記のインターフェースが表示されます。

Manage Favorite						
Organizations	+ 1	Ū				
Input Search Criteria Q	📄 Default Favorite 📄 521					
🝷 🗌 井 Default Group						
□						
🗌 🕼 159.99.251.202						
🗌 🖓 159.99.251.68						

 4. 左のペインにある組織リストからデバイスを選択してお気に入りフォルダを中央のペインで 選択します。デバイスをお気に入りフォルダに追加するには をクリックします。

Organizations + ₩ ₩ Input Search Criteria • • • □ # Default Group • • • □ 159.99.251.118 • • • • • • • • • • • • • • • • • • • • •		Manage Favorite 🛛 🕹						
 □ ← CAM 3 □ ← CAM 4 □ ← CAM 5 □ ← CAM 6 □ ← CAM 7 □ ← CAM 8 □ ← HBL6GR2 □ ← 159.99.251.202 □ ← 159.99.251.68 	Organizations Input Search Criteria Input Search Criteria	Manage Favo 十 교 Default Favorite 译 521	Drite	×				
	 CAM 2 CAM 3 CAM 4 CAM 5 CAM 6 CAM 7 CAM 8 HBL6GR2 159.99.251.202 159.99.251.68 	>>						

5. Manage Favorite [お気に入りを管理]から抜け出すために ×をクリックします。

お気に入りを削除する

お気に入りを削除するには下記の2つの方法から1つを実行します。

- 図7-4 にある中央ペインのお気に入りフォルダを選択して上の 🔟 をクリックします。
- *図*7-1 にあるお気に入り名を右クリックして Delete Favorite [お気に入りの削除]を選択します。

注 デフォルトのお気に入りフォルダは削除できません。

お気に入りのデバイスを削除する

お気に入りでデバイスを削除するには下記の2つの方法から1つを実行します。

図7-4の中央ペインにあるお気に入りフォルダを選択して、右ペインのお気に入りにあるデバイスを選択、次に上の をクリックします。

 図7-1 にあるお気に入りのデバイス名を右クリックして、 Delete View [ビューを削除]を選 択します。

お気に入り名を修正する

<u>図7-1</u>にあるお気に入り名を右クリックして Change Favorite Name [お気に入り名の変更]を 選択します。

ビデオウォールと出力をセットする

ビデオウォールを設定する前に、デコーダが正しく追加されているか確認します。

1. 図7-1 の をクリックし、 キをクリックします。下記のインターフェースが表示されます。



- 2. 左ペインの video wall name [ビデオウォール名]を入力します。
- 3. ビデオウォールレイアウトをセットします。

🗵 7-6

		Video	Wall Layout Setup)			×
1 Bas	sic config			(2	Binding config		
BasicInfo							
Video Wall Name:							
522							
		ĵ M×N				[Ks]	0 4
						Next	Cancel

- スクリーンが隣通しになるようスクリーンを接合させるには をクリックします。
- スクリーンの接合をキャンセルするには Sepuration
- 4. Next [次へ]をクリックします。下記のウィンドウが表示されます:

		Video	Wall Layout Setup)			×
1 Basic co	nfig			2	Binding config		
Channel Input Search Criteria Q							
 A Default Group A 159.99.251.56 159.99.251.68 							
	Back	Display Number	Hide Number		Apply New	Finish	Cancel

- 5. 左ペインのエンコーダをスクリーンにドラッグします。残りのエンコーダとスクリーンを纏めるにはこの操作を繰返します。
 - スクリーン番号を表示するには、Display Number [表示番号]をクリックします。
 - スクリーン番号を隠すには、Hide Number [番号を隠す]をクリックします。
 - スクリーンをデコーダに解放するには、スクリーンを右クリックして Cancel Binding
 [結合をキャンセル]を選択します。
- 設定を直ぐに適用するには Apply Now [直ぐに適用]をクリックすると、インターフェースは ビデオウォールに変わります。設定を完了するには Finish [終了]をクリックします。

ツアーを設定する

ツアーをセットアップするには下記のステップを実行します。

1. 図7-1 にあるビデオウォールレイアウトを選択し、デバイスに結合します。

2. をクリックします。下記のウィンドウが表示されます:

🗵 7-8

	Add Plan	×
Plan Name:		
	Save	Cancel

- 3. plan name [プラン名] を入力して Save [保存]をクリックします。
- 4. 66をクリックします。下記のウィンドウが表示されます:

🛛 7-9

		Plan Co	onfig	×
Stay Time(s):	10	(10-120)	Select Plan:	+ Add Plan
Pla	an Name		Operation	
				Save

5. 滞在時間をセットして、ドロップダウンリストからプランを選択します。

6. Add Plan [プラン追加]をクリックして、Save [保存]します。

7. スキームツアーを有効化するには ²² をクリックし、またはスキームツアーを無効化するに
 は ²² をクリックします。

Eマップ

マップ上でデバイス位置とライブビューをチェックすることができます。追加デバイスでアラー ムが起こった時は、マップにダイナミックな表示があります。



図3-2 にある ADVANCED [アドバンス]ペインの E-MAP をクリックして下記のインターフェース に移動します。

🗵 7-10

Honeywell	E-MAP	Video Wall	Devices	Live View(1)	+	 ● 0 	2 \$ G	- □ × 10:35:56
Organizations 🕨								
nput Search Criteria Q								
 								
	E-MAP					×		
	i	The E-MAP Functio	n is in the Defa on,please refer	ult Group. to the user guide.	ОК			
View								
PTZ •	5 15	-	🕑 Schedu	led Tour: 🔵		Original 🔹	64	



新しいEマップを追加する

左ペインの Default Group [デフォルトグループ]を右クリックして New Map [新しいマップ]を選択します。下記のウィンドウが表示されます:

図 7-11

	New Map	×
Name	*	
New Map		I
	Save	Cancel

- 2. 名前を入力して画像を選びます。
- 3. Save [保存]をクリックします。下記のウィンドウが表示されます:

```
図 7-12
```



- トップビューを折りたたむには右下角の をクリックします。そしてトップビューを拡 大するには をクリックします。
- 4. 図7-12 の左のペインでデバイスをマップにドラッグします。



- 5. モニタリング範囲を調整するには、 2をドラッグします。
- この E マップを保存するには をクリックします。新たに追加された E マップは左ペインのデフォルトグループに表示されます。





Eマップを修正する

マップを変更する

マップを新しいマップに変更するには、図7-12 にある 🏂 をクリックします。

図 7-15

	New Map	×
Name	* 523map	
New Map	HDCS/Emap/Image_1.png	
	Save Cance	el

新しいホットゾーンを追加する

1. 新しいホットゾーンを追加するには、図7-12 にある 一をクリックします。

図 7-16

		New Map	×
Hot zone	*		
New Map			
		Save	Cancel

2. ホットゾーンの名前を入力して、ホットゾーンの写真を選択します。Save [保存]をクリック します。下記のウィンドウが表示されます:





マップを示すにはホットゾーンアイコンをダブルクリックします。





Eマップに切り替えるには、左下角のEマップサムネイルをクリックします。

3. 新しいホットゾーンは左ペインの E マップフォルダに表示されます。

🗵 7-19



Eマップを削除する

図7-20 にある E マップ名を右クリックして、Delete [**削除**]を選択します。

Eマップのライブビュー

 デフォルトグループから E マップをドラッグしてライブビューインターフェースのウィンド ウに置きます。



2. 映像をポップアップウィンドウで見るにはマップ上のカメラアイコンをクリックします。



Honeywell Security Products Americas (Head Office)

2700 Blankenbaker Pkwy, Suite 150 Louisville, KY 40299, USA www.honeywell.com/security +1 800 323 4576

Honeywell Security Europe/South Africa

Aston Fields Road, Whitehouse Industrial Estate Runcorn, WA7 3DL, United Kingdom www.honeywell.com/security/uk +44 (0) 1928 754 028

Honeywell Security Products Americas

Caribbean/Latin America 9315 NW 112th Ave. Miami, FL 33178, USA www.honeywell.com/security/clar +1 305 805 8188

Honeywell Security Asia Pacific

Building #1, 555 Huanke Road, Zhang Jiang Hi-Tech Park, Pudong New Area, Shanghai, 201203, China www.asia.security.honeywell.com +86 400 840 2233

Honeywell Security Middle East/N.Africa

Emaar Business Park, Sheikh Zayed Road Building No. 2, Office No. 301 Post Office Box 232362 Dubai, United Arab Emirates www.honeywell.com/security/me +971 (0) 4 450 5800

Honeywell Security Northern Europe

Ampèrestraat 41 1446 TR Purmerend, The Netherlands www.honeywell.com/security/nl +31 (0) 299 410 200

Honeywell Security Deutschland

Johannes-Mauthe-Straße 14 72458 Albstadt, Germany www.honeywell.com/security/de +49 (0) 7431 801-0

Honeywell Security France

Immeuble Lavoisier Parc de Haute Technologie 3-7 rue Georges Besse 92160 Antony, France www.honeywell.com/security/fr +33 (0) 1 40 96 20 50

Honeywell Security Italia SpA

Via della Resistenza 53/59 20090 Buccinasco Milan, Italy www.honeywell.com/security/it +39 (0) 2 4888 051

Honeywell Security España

Avenida de Italia, nº 7, 2a planta C.T.Coslada 28821 Coslada, Madrid, Spain www.honeywell.com/security/es +34 902 667 800

Honeywell

www.honeywell.com/security +1 800 323 4576 (North America only) https://www.honeywellsystems.com/ss/techsupp/index.html

文書 800-24464 改訂 A - 2018 年 7 月

©2018 Honeywell International Inc.無断複写・転載を禁じます。Honeywell の書面による許諾なく本書のいかなる部分も転載す ることはできません。本書の情報は、あらゆる点で正確であると考えられます。しかしながら、Honeywell は、その使用に起因 するいかなる結果についても責任を負いかねます。ここに記載されている情報は予告なく変更されることがあります。そのよう な変更を記載するために、本書の改訂または新版が発行されることがあります。